

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、
 「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。
 ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。
 また、SetI, SetC, Get, INF_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。
 ここで、INF欄は、
 ・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
 ・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
 ・INF_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。
 注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **ノードプロファイル** オブジェクトコード **0x0EF001**

プロパティ名称	EPCコード	搭載値域	サイズ(Byte)	アクセスルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時アナウンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	80	0x30	1	Get			○	○		○	○	本プロパティは変化しない。
Version情報	82	0x010D0100	4	Get			○	○				
識別番号	83	0xFE0000FFから始まる17バイトの範囲で規定	17	Get			○	○				
メーカーコード	8A	0x0000FF	3	Get			○	○				
状態アナウンスプロパティマップ	9D	0x0280D5	3	Get			○	○				
Set プロパティマップ	9E	0x00	1	Get			○	○				
Get プロパティマップ	9F	0x0B8A9D9E9F808283D3D4D6D7	12	Get			○	○				
自ノードインスタンス数	D3	0x000001	3	Get			○	○				
自ノードクラス数	D4	0x0002	2	Get			○	○				
インスタンスリスト通知	D5	0x0105FF01	4	Anno				○		○	○	本プロパティは変化しない。
自ノードインスタンスリストS	D6	0x0105FF01	4	Get			○	○				
自ノードインスタンスクラスリストS	D7	0x0105FF	3	Get			○	○				

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)